

喜多方市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 ご協力のお願い

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、国においては、急速な少子化の進行や社会状況の変化に適切に対処するとともに、幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するため、子ども・子育て支援法が成立し、各自治体において、地域の実情を踏まえた子ども・子育て支援計画を策定することとなりました。

このため、喜多方市子ども・子育て支援事業計画を策定するに当たり、その基礎資料を得ることを目的として、保護者の皆様を対象に、「喜多方市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

つきましては、お忙しい中恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 11 月

喜多方市長

ご記入にあたってのお願い

- 1 このアンケートは、小学校就学前児童の保護者がご記入ください。
- 2 この調査は、無作為に選ばれたお子さんを対象に実施しています。そのため、お子さんが2人以上いるご家庭では、複数のアンケートをお願いすることがあります。その場合には、お手数ですが、封筒に記載されたそれぞれのお子さんについて、ご記入ください。
- 3 設問は、全 18 ページで問 32 まであります。
- 4 回答は、この用紙に記入してください。
- 5 回答は、選択肢に○をつける場合と、数字などを記入していただく場合があります。○の数は設問により、複数つける場合がありますのでご注意ください。
- 6 このアンケートは、無記名で回答いただき、調査結果は統計的に集約します。このため、回答内容を直接公表することはありませんので、ありのままにご記入願います。
- 7 回答期限 平成 25 年 11 月 30 日(土)までに、返信用封筒に入れて返送願います。(切手は不要です)

■用語の定義

この調査票における用語の定義は次のとおりです。

- ・幼稚園 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- ・保育所 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- ・認定こども園 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設
- ・子育て 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育 問 14 までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問 15 以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

【調査に関するお問い合わせは】 市民部社会福祉課 電話：0241-24-5229

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号一つに○をつけてください。

- | | | | | | |
|--------|--------|-----------|---------|---------|---------|
| 1. 旧市内 | 2. 松山町 | 3. 上三宮町 | 4. 岩月町 | 5. 関柴町 | 6. 熊倉町 |
| 7. 豊川町 | 8. 慶徳町 | 9. 熱塩カサ内町 | 10. 塩川町 | 11. 山都町 | 12. 高郷町 |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

平成 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。お二人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 ()人 末子の生年月 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号一つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号一つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号一つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 () | |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|------------|-------|--------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 |
| 6. 保育所 | 7. その他 () | | | |

※認定こども園…幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設ですが、今のところ喜多方市にはありません。

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|------------|-------|--------|--------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 | 5. 認定こども園 |
| 6. その他 () | | | | |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |] ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |] ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒問10へ | |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子ども達の教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安である |
| 6. その他 (⇒問10へ) |

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安である |
| 6. その他 () |

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問10-1へ | 2. いない／ない ⇒ 問11へ |
|-------------------|------------------|

問10-1 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他 () | |

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1)母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号一つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">⇒(1)-1 へ</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">⇒(2) へ</div> </div>
--	---

(1)-1 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり () 日	1日当たり () 時間
-----------------	------------------

(1)-2 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず 24 時間制でお答えください。(例 8時～18時)

家を出る時間 () 時	帰宅時間 () 時
------------------	----------------

(2)父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号一つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">⇒(2)-1 へ</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">⇒ 問 14 へ</div> </div>
--	---

(2)-1 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり ()日 1日当たり ()時間

(2)-2 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず24時間制でお答えください。(例 8時～18時)

家を出る時間 ()時 帰宅時間 ()時

問13 問12の(1)または(2)で「3か4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

(1)母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2)父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」、または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ一つに○をつけ、該当する欄に数字を記入してください。

(1)母親

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番小さい子どもが()歳になった頃に就労したい(数字を記入)
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 →希望する就労形態 ア フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 イ パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 →1週当たり()日・1日当たり()時間(数字を記入)

(2)父親

1. 子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番小さい子どもが（ ）歳になった頃に就労したい（数字を記入）
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態 ア フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり（ ）日・1日当たり（ ）時間（数字を記入）

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など問15-1に示した事業が含まれます。

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問15-1へ
2. 利用していない ⇒ 問15-4へ

問15-1 問15-1～問15-3は、問15で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的な」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（公立保育所及び民間の認可保育所）
4. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
5. 認可外保育施設（認可を受けていない民間の保育施設）
6. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる施設）
7. その他（ ）

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、記入してください。時間は、24時間制でお答えください。（例 8時～18時）

(1)現在

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時

(2)希望

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時

問15-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問 15-4 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため、() 歳くらいになったら利用したい (数字記入)
9. その他 ()

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、定額または世帯収入に応じた利用者負担が発生します。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (公立保育所及び民間の認可保育所)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (定員が6～19名で市の認可を受けた施設) ※新制度
6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 認可外保育施設 (認可を受けていない民間の保育施設)
8. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で預かる事業・ベビーシッター) ※新制度
9. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる施設)
10. その他 ()

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業等 (親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報を受けたりする場として開設している、子育て支援センター (東町のびやか保育園に併設) や、きたかた子どもステーション等) を利用していますか。利用の状況について、当てはまる番号に○をつけてください。また、おおよその利用回数 (頻度) を数字で記入してください。

1. 子育て支援センターや、きたかた子どもステーション (両方利用の場合はその合計利用回数)
1週当たり () 回 もしくは 1か月当たり () 回程度
2. その他喜多方市 (児童館等) や社会福祉協議会等が実施している類似の事業
事業名 ()
1週当たり () 回 もしくは 1か月当たり () 回程度
3. 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を数字で記入してください。

1. 利用していないが、今後利用したい 1週当たり（　　）回　もしくは　1か月当たり（　　）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週当たり　更に（　　）回　もしくは　1か月当たり　更に（　　）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまで利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①から⑥の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B 利用したことがある	C 今後、 利用したい
①公民館講座（各公民館）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②保健課・住民課の情報・相談事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③幼児クラブ（各児童館）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④きたかた子どもステーション	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤きたかた子育て・サポート・センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥病後児保育事業 （病気回復期の児童を預かる事業）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。いずれかに○をつけてください。また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、24 時間制でご記入ください。例（8 時～18 時）

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1)土曜日

1. 利用する必要はない] ⇒利用したい時間帯 (　　)時から(　　)時まで
2. ほぼ毎日利用したい	
3. 月に数日利用したい	

(2)日曜・祝日

1. 利用する必要はない] ⇒利用したい時間帯 (　　)時から(　　)時まで
2. ほぼ毎日利用したい	
3. 月に数日利用したい	

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。利用されていない方は問 22 にお進みください。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、24 時間制でご記入ください。例（8 時～18 時）

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない] ⇒利用したい時間帯 () 時から () 時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で 1 に○をつけた方）にうかがいます。利用していない方は、問 23 にお進みください。

この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. あった ⇒問 22-1 へ	2. なかった ⇒問 23 へ
------------------	-----------------

問 22-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を数字で記入してください（半日程度の対応も 1 日とカウントしてください）。

1 年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	() 日
イ. 母親が休んだ	() 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	() 日
エ. 就労していない保護者がみた	() 日
オ. 病後児保育を利用した	() 日
カ. ベビーシッターを頼んだ	() 日
キ. ファミリー・サポート・センターに頼んだ	() 日
ク. 仕方なく、子どもだけで留守番させた	() 日
ケ. その他 ()	() 日

問 22-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設に預けたい」と思われましたか。当てはまる番号一つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。

※病児保育は、現在、喜多方市においては実施しておらず、病後児保育のみ実施しています。

なお、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要になります。

1. できれば、病児・病後児保育施設等に預けたい ⇒ () 日 ⇒問 22-3 へ
2. 預けたいとは思わない ⇒問 22-4 へ

⇒問 22-5 へ

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児のための保育施設に預けたい」に○をつけた方にかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを預かる事業 |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを預かる事業 |
| 3. 小規模施設で子どもを預かる事業（例 子育て支援センター等） |
| 4. 地域住民が子育て家庭の身近な場所で預かる事業
（例 ファミリー・サポート・センター等） |
| 5. その他（ ） |

⇒問 23 へ

問 22-4 問 22-2 で「預けたいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。その理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間等）がよくない | |
| 4. 利用料がかかる・高い | 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する | |
| 7. その他（ ） | |

⇒問 23 へ

問 22-1 で「ウ。」から「ケ。」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。当てはまる番号に○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んでみたかった日数についてもご記入ください。

- | | |
|--------------------------|-----------|
| 1. できれば仕事を休んでみたい ⇒ () 日 | ⇒問 23 へ |
| 2. 休んでみることは考えられない | ⇒問 22-6 へ |

問 22-6 問 22-5 で「休んでみることは考えられない」理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--|
| 1. 子どものみ護を理由に休みが取れない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他（ ） |

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用についてうかがいます。

問23 宛名のお子さんについて、日中の不定期な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を数字で記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり（私用など、理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かる事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育（時間を延長して預かる保育のうち、不定期に利用する場合のみ）	（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
4. ベビーシッター	（ ）日
5. その他（ ）	（ ）日
6. 利用していない	

問23で、「6. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問23-1 利用していない理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間等）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 利用できるのかがわからない	8. 利用手続きがわからない
9. その他（ ）	

問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、個別に必要な日数と合計の日数をご記入ください。

1. 利用したい	ア. 私用（買い物、習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日
	イ. 冠婚葬祭、子どもや親の通院	（ ）日
	ウ. 不定期の就労	（ ）日
	エ. その他（ ）	（ ）日
計		（ ）日
2. 利用する必要はない ⇒問25へ		

問24-1 問24で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問24の目的でお子さんを預ける場合、望ましいと思われるものの番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを預かる事業
2. 小規模施設で子どもを預かる事業（例 子育て支援センター等）
3. 地域住民が子育て家庭の身近な場所で預かる事業 （例 ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	() 日
	イ. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	() 日
	ウ. 仕方なく子どもを同行させた	() 日
	エ. 仕方なく、子どもだけで留守番させた	() 日
	オ. その他 ()	() 日
2. なかった		

→ 問25で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人に預けた」と答えた方にうかがいます。

⇒ア. 以外を選択した方は問26へ

問25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の希望等についてうかがいます。

⇒5歳未満の方は、問30へ

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も24時間制でご記入ください。（例 18時）

※「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事・スポーツ少年団等	週 () 日くらい
4. 児童館	週 () 日くらい
5. 放課後子ども教室※	週 () 日くらい
6. 放課後児童クラブ	週 () 日くらい 下校時から () 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 () 日くらい

※「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も24時間制でお答えください。（例 18時）

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事・スポーツ少年団等	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい 下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問28 問26または問27で「6. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（1）（2）それぞれに当てはまる番号一つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください（例 8時～18時）。なお、一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	利用したい時間帯 ⇒（ ）時～（ ）時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用希望はない	

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	利用したい時間帯 ⇒（ ）時～（ ）時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用希望はない	

問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください（例 8時～18時）。なお、一定の利用料がかかります。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	利用したい時間帯 ⇒（ ）時～（ ）時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用希望はない	

問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒該当しない場合は、問 31 へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号に○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|----------------------|------------|
| 1. 年度初めに合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|----------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------------|------------|
| 1. 年度初めに合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|----------------------|------------|

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月の時に職場復帰しましたか。また、勤務先の育児休業制度の期間内で、何歳何か月の時まで取りたかったですか。数字を記入してください。

(1) 母親

実際	(歳 か月)	希望	(歳 か月)
----	----------	----	----------

(2) 父親

実際	(歳 か月)	希望	(歳 か月)
----	----------	----	----------

問 30-5 勤務先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月の時まで取りたかったですか。数字を記入してください。

(1) 母親

_____ 歳 か月

(2) 父親

_____ 歳 か月

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 (|) |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 (|) |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 (|) |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 (|) |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが利用しなかった (利用できなかった) |

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが利用しなかった (利用できなかった) |

問 30-7で「3. 利用しなかったが、利用しなかった (利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他 () |
|---|

(2) 父親

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他 () |
|---|

問 30-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 30-9 宛名のお子さんが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

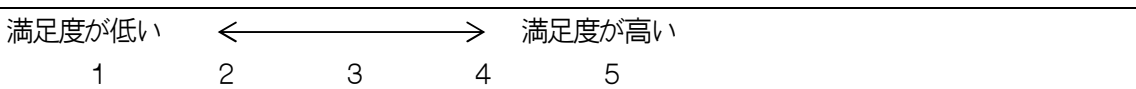
(1) 母親

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい |
|---|

(2) 父親

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい |
|---|

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度について当てはまる番号一つに○をつけてください。



問32 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご記入ください。

A large rectangular box with a solid black border, containing horizontal dashed lines for writing. The box is intended for respondents to provide their comments or opinions on the topic of education and childcare environments.

調査にご協力いただきましてありがとうございました。

この用紙を同封の返信用封筒に入れ、切手は貼らずに投函願います。